

株式会社アイセック・ジャパン 成果発表

2021/11/11

株式会社 アイセック・ジャパン

代表取締役 一瀬 宗也

ライブ字幕のQRコード



目次



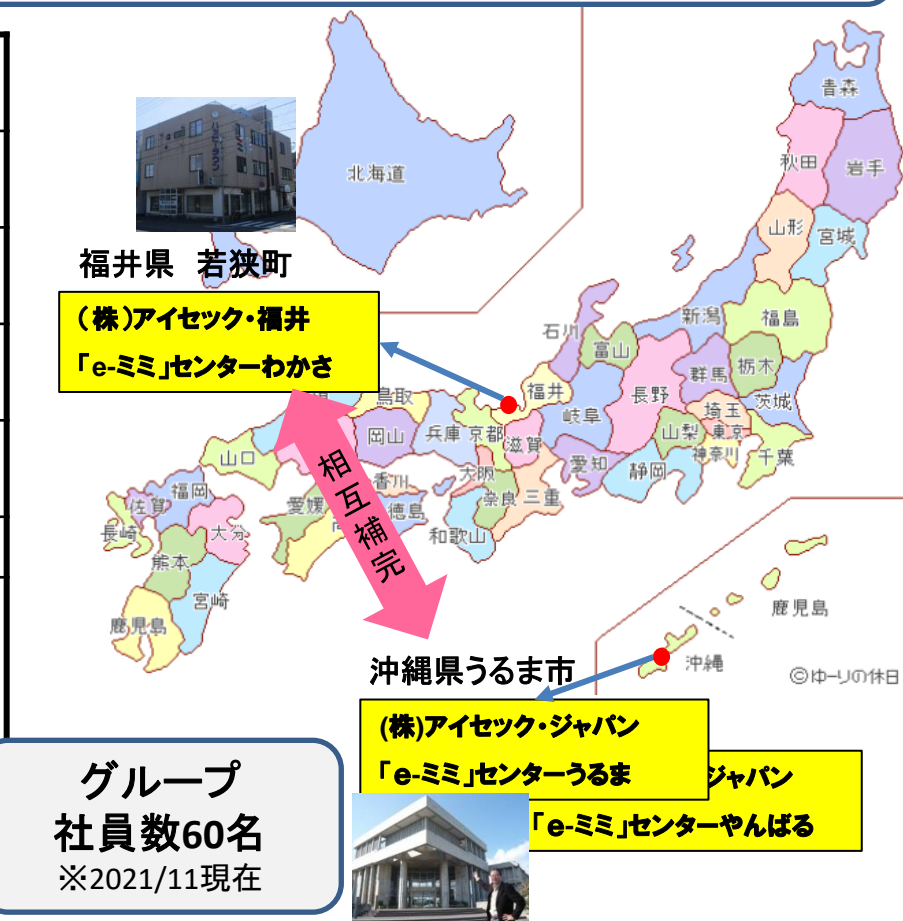
1. 株式会社アイセック・ジャパン 会社概要
2. 「モバイル型情報保障サービス(e-ミミ)」の背景
3. 「モバイル型情報保障サービス(e-ミミ)」とは
4. 「e-ミミ」サービスの展開エリア
5. 活用事例
 1. 高等教育の授業支援
 2. 議会での事例
 3. 放送字幕への適用

1. アイセック グループ 概要



2008年9月,ITを活用した社会貢献活動を事業とし、(株)アイセック・ジャパンが設立されました。
2012年日経BP誌「日本を救う次世代ベンチャー100社」の1つに選出されました。

会社名	(株)アイセック・ジャパン	(株)アイセック・福井	合同会社シーコミュ
所在地	沖縄県うるま市 沖縄県名護市	福井県三方上 中郡若狭町	沖縄県うるま市
設立	2008年9月1日	2016年2月18日	2018年6月1日
資本金	3,990万円	600万円	40万円
代表者	一瀬 宗也	一瀬 宗也 / 岩崎 好信	一瀬 宗也 / 大木 洵人
業種	情報通信サービス		
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> ・「e-ミミ」サービス ・電話リレーサービス 	<ul style="list-style-type: none"> ・「e-ミミ」サービス ・電話リレーサービス 	<ul style="list-style-type: none"> ・字幕電話サービス ・遠隔文字通訳 ・遠隔手話通訳
連絡先	電話:098-972-6888	電話:0770-62-1720	電話:098-923-2895



2. 「モバイル型情報保障サービス(e-ミミ)」の背景

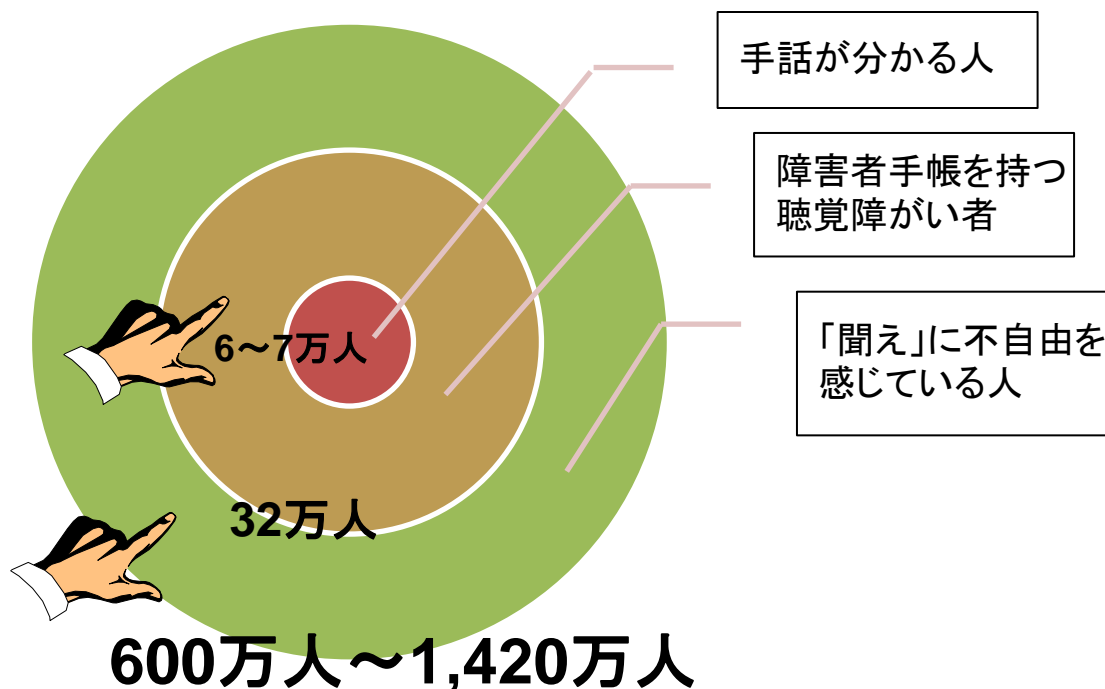
聞こえに問題をお持ちの方は増え続けています

聴覚に障がいがある身体障がい者手帳を交付されているのは約36万人です。

そのうち手話が分かるのは約14%の6~7万人程度です。

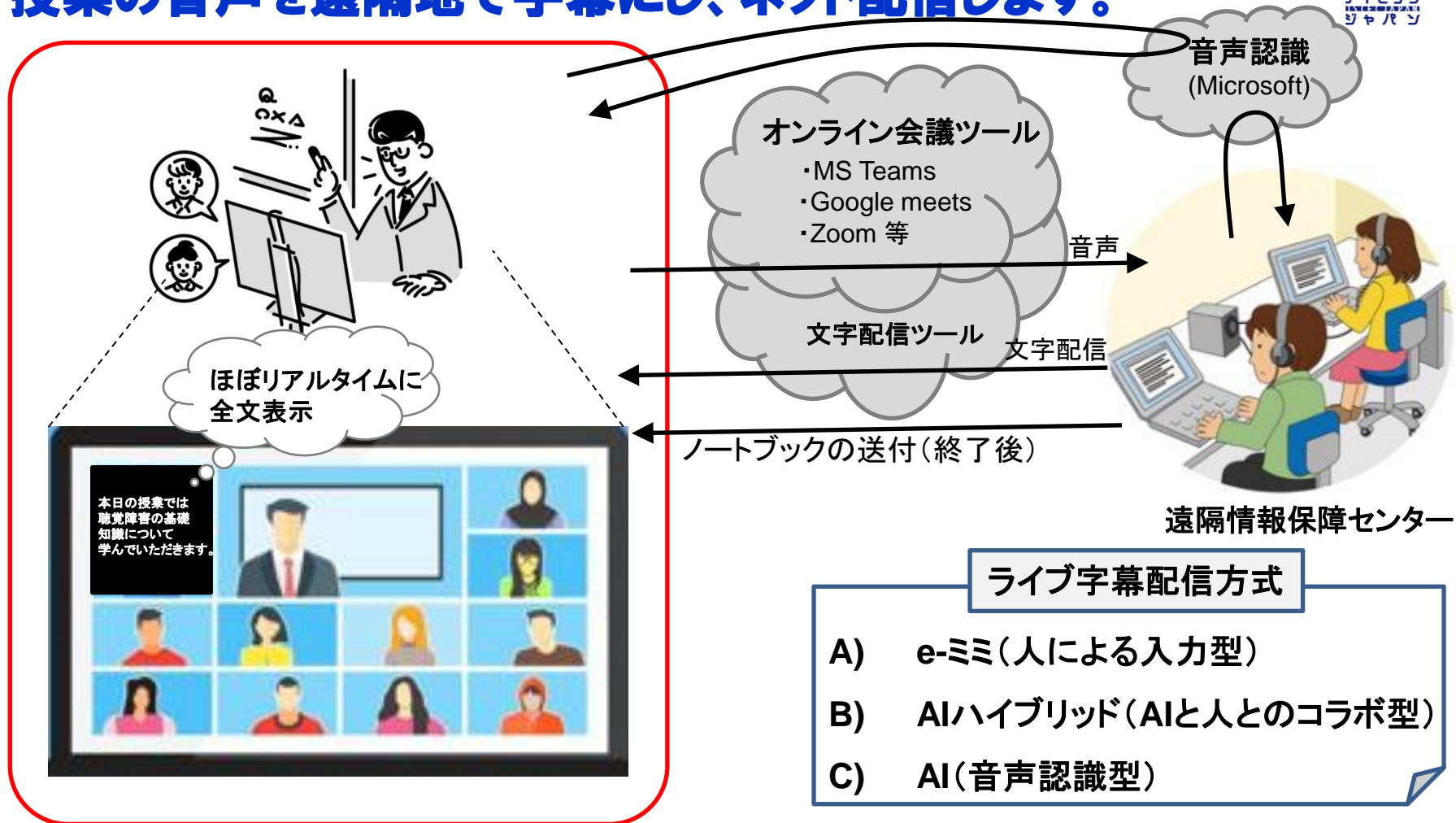
高齢化社会に伴い、障がい者手帳をもっていなくても聞こえに不自由を感じている方は600万人以上いると言われている。

日本補聴器工業会の2015年調査では、1,420万人いると言われています。



4. 「モバイル型情報保障サービス(e-ミミ)」とは

授業の音声を遠隔地で字幕にし、ネット配信します。



4. 「e-ミミ」サービスの展開エリア



<議会>



- ・武雄市議会(佐賀県)
- ・南城市議会(沖縄県)
- ・港区議会(東京都)
- ・高浜町議会(福井県)
- ・千代田区議会(東京)
- ・沖縄県議会(沖縄県)
- ・福井県議会(福井県)
- ・那覇市議会(沖縄県)

<高校・大学>



- ・大泉高校(東京)
- ・沖縄大学(沖縄)
- ・武庫川女子大学(兵庫)
- ・筑波技術大学(茨城)
- ・名桜大学(沖縄)
- ・琉球大学(沖縄)

<各種イベント>



- ・国連防災世界会議(2015年・宮城県)
- ・シンポジウム・セミナー・学会
- ・結婚式
- ・ミュージカル
- ・トークショーなど

<TVやラジオのライブ字幕>



- ・ミキオポスト OnRadio(毎週木曜日20時～)
- ・2016年福井放送年末特番
- ・2018年ローカル放送ライブ番組字幕
福井放送、鹿児島読売テレビ
- ・2019年テレビ愛知、福井放送



アイセック
株式会社
イセック
ジャパン

5-1. 高等教育の授業支援



- 南風原高校 H24~2年間 2年次から
- 成績 全校13位→3位 大学進学決定
- コザ高校 H25年~1年間 大学進学決定
- 都立大森高校 H25年~3年間 1年次から
- H26年~3年間 1年次から
- 日体荏原高校 H25年~3年間 1年次から
- 筑波大学附属坂戸高校 H26年~1年間
- 中部農林高校 H26年~半年間
- 都立足立高校 H27年~ 1年次から
- 都立小平高校 H28年~H31年
- 都立つばさ総合高校 H30年~R3年
- 都立大泉高校 R3年~**
- 大学での利用
- 筑波技術大学 H25年~**
- 名桜大学 H26年~H29年
- 神奈川工科大学 H27年~H29年
- 琉球大学 H28年~1年間
- 社会事業大学 H30年~R1年
- 沖縄大学 R2年~**
- 武庫川女子大学 R2年~**

5-2. 議会での事例

IT（情報技術）関連ベンチャー企業のアイセック・ジャパン（沖縄県うるま市、一瀬宗也社長）は27日、地方議会の議事内容を字幕化し、インターネット中継するサービスを始めると発表した。

地方議会の議事

字幕付けネット中継 アイセック・ジャパン

IT（情報技術）関連ベンチャー企業のアイセック・ジャパン（沖縄県うるま市、一瀬宗也社長）は27日、地方議会の議事内容を字幕化し、インターネット中継するサービスを始めると発表した。

まず佐賀・武雄市向け
まず佐賀県武雄市議会を6月3日から中継。聴覚障害者の地方政治への参加促進や、字幕情報を議事録作成に活用できる利点などを売り込み、受注拡大を目指す。
第1弾として、佐賀県武雄市議会から業務を受託した。同市議会と社を電話回線などで結び、議事音声を同社担当者が数人で交互に文字情報を入力する。字幕情報は2〜5秒後にネット配信。音声認識技術を使わず、人手で入力するため精度も高いという。
字幕はネット中継のた

め、体の不自由な高齢者らが自宅などで閲覧することも可能。字幕情報は随時保存し、議事録の作成にも活用する。
料金は議事録の作成を含め、議事1時間当たり4万〜5万円程度。同社は今年度に2〜3件、来年度には10件程度の受注を目指す。

佐賀県武雄市
開かれた議会
聴覚障がい者の公聴権

議会の議事録の早期完成
3ヶ月から→速報版は当日

本番実施
福井県議会
千代田区議会
港区議会

5-3 放送字幕への適用

テーマ:「聴覚障がい者向けライブ字幕サービス」



学校(授業)

- R3年の情報保障
- ・都立大泉高校
 - 大学への情報保障
 - ・筑波技術大学
 - ・沖縄大学
 - ・武庫川女子大学

聴覚障がい者など「聞え」に問題のある人に学びの場の提供として、遠隔地から同時音声文字通訳を実施する。

自立化へのビジネスソース



講演会・セミナー

音声認識リスピーク方式適用可能なものの検証



議会

ライブ字幕実施議会の拡大
福井県議会・高浜町議会など



遠隔情報保障センター



放送字幕

2nd screen方式による字幕提供の仕組み



テレビ番組



音声



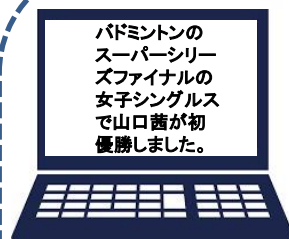
アイセック
e-ミミセンター



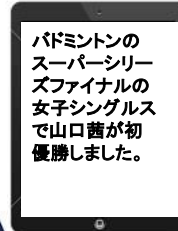
インターネット
字幕配信

ほぼ同期で
字幕表示

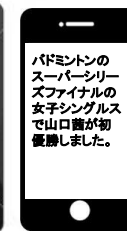
2nd display



パソコン



タブレット



スマホ

配信URL: xxx.iscecj.ddo.jp



高齢難聴者



聴覚障害者



2nd screen方式による字幕配信の特長



アイセック
株式会社
ジャパン

- **導入が容易**
⇒放送局側では機材等が不要
- **コストが安い**
- **ストレスのないレベルで字幕が画像と同期表示される。**
- **話者の内容が全文表示される。**
- **ネット環境があればどこでも字幕を見る事が可能です。**

2nd screen



配信URL: xxx.iscecj.ddo.jp



- 評価

- ニュース画像と同じタイミングで字幕が表示され良かった
- 字幕が2行ではなくて10行ほど表示されるので、見逃しが少なく、遡って確認できるので理解が深まった

- 課題

- 字幕はスマホやPC/タブレットでみるので、テレビ画面と字幕を見るのが大変だった

→どうにか同じテレビ画面上で、評価を受けた10行程度の字幕が出せないか



アイセック
ジャパン

サブチャンネルやデータ放送の利用等による字幕表示の特長

➤ サブチャンネルでライブ字幕を放送したときのメリット

1. テレビ画面と同じ画面で複数行字幕が見れる
2. テレビ放送と同期した字幕がみれる

リアルタイム文字表示



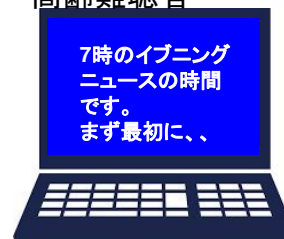
高齢難聴者



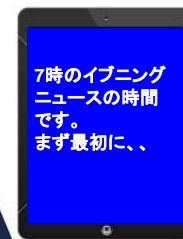
聴覚障害者

配信URL:

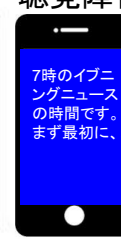
XXX .XXXXXXXXXX



パソコン



タブレット

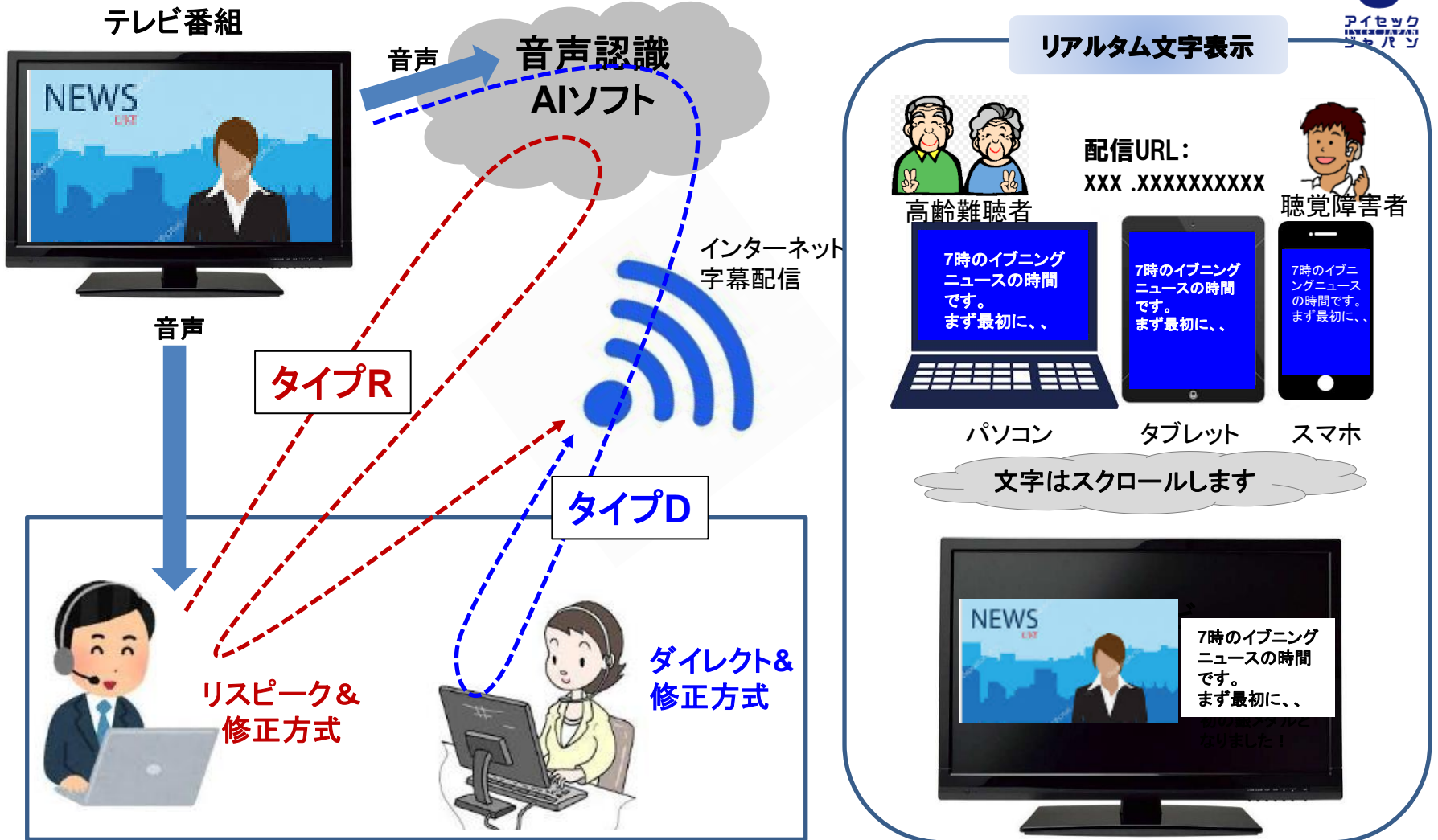


スマホ

文字はスクロールします



AIハイブリッド方式による実証実験の仕組み

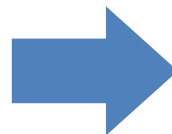


コロナや災害等での緊急記者会見対応



課題点

- ・開催時刻が不明
- ・原稿準備が間に合わない



解決策

- ・音声弊社センターに届き、準備時間があれば、いつ開催されても対応が可能。

